

人と暮らし
環境に優しい
福祉社会の実現

ふくいろうふく

改装第30号

2008年1月1日発行

発行 福井県労働者福祉協議会
福井市岡屋町1丁目35番地
電話 0776-21-5929
編集 機関紙編集委員会
発行人 吉田哲夫

エネルギー溢れる力作揃い

第57回勤労者美術展

(主催：福井県労働者福祉協議会、福井県、福井県労働者福祉基金協会)

〔絵画の部〕
出品数は昨年より一七点多くなりました。今年も油彩・アクリル・パス・テル・岩絵の具・水彩・インク・紙・布等様々な表現材料でまた内容も写真にとどまらず、抽象性をもったものや、心像を内在させたものまで多様な作品でありました。どの作品にも生活の中から創造のエネルギーを引き出し制作された努力の姿がみられました。

各部門の講評

〔書道の部〕
前日より出品者が増え、質的にも向上し心にぎやかなことである。漢字・かな・漢字かな交じり家刻など分野の幅も広まり、古典に根ざした学書も少しづつ強まっているように見える。働きながら忙しい毎日の中で、「書す」という文化を愛して参加された皆さんに心から敬意を表します。

〔写真の部〕

応募者はそれぞれの得意分野と思われる意欲作を出品しようです。し



【写真の部】
厚生労働大臣賞 橋本洋子



【書道の部】
厚生労働大臣賞 寺本 利子



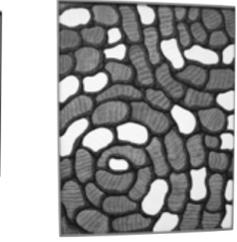
【写真の部】
福井県知事賞 小倉光弘



【書道の部】
福井県知事賞 青木 鴻毅



【絵画の部】
厚生労働大臣賞 田辺孝一



【絵画の部】
福井県知事賞 吉田修三

新年あけましておめでとうございます

昨年一年間、労協の諸活動に対して多大なご協力をいただき、ありがとうございます。昨年は、勤労者の暮らしにかかるサポート事業の立ち上げに向けた「事業四者連絡会議(二〇〇七年三月)連合福井・労協・労金・全労連」において、「これまでの労働相談から、生活・暮らし全般へ」と一歩踏み出

した「暮らし相談センター」(セーフティネットの一環)の新設を確認し、同年八月「ライフサポートセンター福井」としてオープンすることができました。開設にご尽力いただきました関係各位の皆さまに感謝申し上げます。今年も、悪徳商法の元凶といわれている割賦販売(主として商品購入毎

に個別割賦契約書作成)に関する改正法案(現在、経産省分科会で論議中)が今春国会に提出される見込みであります。すでに昨年から、経産省への提言や全国各地で署名活動が実施されており、悪質・詐欺商法等の被害防止とともに消費者保護の観点からも、割賦販売法の抜本的改正に向けた諸活動を引き続き行

ってまいります。今年においても連合や各福祉事業団体との「協働」により、未組織勤労者や高齢者も含めすべての働く人々や家族の暮らしの安心と幸せづくりを目指して活動を進めてまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

第五七回 福井県勤労者美術展入賞者名

- | | | | | | |
|--------------------|-------|--------|------|--------|--------------|
| 厚生労働大臣賞 | 田辺孝一 | 〔絵画の部〕 | 寺本利子 | 〔書道の部〕 | 橋本洋子 |
| 福井県知事賞 | 吉田修三 | 〔写真の部〕 | 小倉光弘 | 〔書道の部〕 | 青木 鴻毅 |
| 福井県労働者福祉協議会会長賞 | 黒川三博 | 〔絵画の部〕 | 吉田修三 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |
| 福井県労働者福祉基金協会理事長賞 | 小堀眞一 | 〔写真の部〕 | 小倉光弘 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |
| 福井県市長会長賞 | 齋藤嘉隆 | 〔絵画の部〕 | 吉田修三 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |
| 福井県町村会長賞 | 吉田雄一 | 〔写真の部〕 | 小倉光弘 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |
| 北陸労働金庫理事長賞 | 西田從介 | 〔絵画の部〕 | 吉田修三 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |
| 全労済福井県本部理事長賞 | 倉内陽子 | 〔写真の部〕 | 小倉光弘 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |
| 福井県民生協同組合理事長賞 | 堀川喜代子 | 〔絵画の部〕 | 吉田修三 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |
| 福井県労働信用基金協合理事長賞 | 松枝弘子 | 〔写真の部〕 | 小倉光弘 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |
| 福井県労働福祉センター理事長賞 | 内藤清汎 | 〔絵画の部〕 | 吉田修三 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |
| 福井県労働者旅行センター理事長賞 | 南藤治 | 〔写真の部〕 | 小倉光弘 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |
| 福井県ろうきん友の会中央会長賞 | 本中宗水 | 〔絵画の部〕 | 吉田修三 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |
| 福井県ろうきん友の会中央会長賞 | 末秀水 | 〔写真の部〕 | 小倉光弘 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |
| 日本労働組合総連合会福井県連合会長賞 | 山形伊藤 | 〔絵画の部〕 | 吉田修三 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |
| | 形藤啓 | 〔写真の部〕 | 小倉光弘 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |
| | 月竹泉 | 〔絵画の部〕 | 吉田修三 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |
| | 渚翠 | 〔写真の部〕 | 小倉光弘 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |
| | 安熊 | 〔絵画の部〕 | 吉田修三 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |
| | 川谷 | 〔写真の部〕 | 小倉光弘 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |
| | 善和 | 〔絵画の部〕 | 吉田修三 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |
| | 照子 | 〔写真の部〕 | 小倉光弘 | 〔書道の部〕 | 福井県知事賞 青木 鴻毅 |

ろうきんからのお知らせ

《住宅借入金等特別控除》 説明会(還付申告受付)を開催します

住宅ローンを借りてマイホームを取得したり、自宅の増改築をした場合には、一定の条件を満たしていれば、所得税額の税額控除が受けられる「住宅借入金等特別控除」があります。

特別控除で税金が戻る!

この「住宅借入金等特別控除」、一般的に「ローン控除」と呼ばれているものです。対象となる住宅・工事内容・借入金その他一定の条件を満たしていれば、借入の年末残高(最高限度額は入居年により異なります)の0.5~1%相当を所得税額から控除するということです(いわゆる、払った所得税の一部が戻ってくる)。ただし、平成一九年または平成二〇年に入居の場合は、控除期間が十年か十五年を選択できる特例措置があります。

- 所得税額から控除される金額(平成19年入居)(10年を選択した場合)
 - ① 入居した年から6年目までの各年の控除額
 - ・住宅借入金の年末残高の合計額(2,500万円が限度)×1%
 - ② 入居後7年目から10年目の各年の控除額
 - ・住宅借入金の年末残高の合計額(2,500万円が限度)×0.5%

昨年中(平成十九年)に住宅ローンを利用して住宅取得や増改築した方がこの制度を受けられるためには、初年度に所轄の税務署に確定申告をすることが必要となります。サラリーマンの場合であれば、あとは勤務先などの年末調整にて還付の手続きが行なわれます。

◆平成19年度「住宅借入金等特別控除制度」説明会開催予定

居住地	管轄税務署	開催日・開催場所
福井市	福井税務署	平成20年2月7日(木) 福井県自治会館2階多目的ホール
吉田郡	福井税務署	平成20年2月6日(水) 敦賀市福祉総合センター
敦賀市・三方郡	敦賀税務署	平成20年2月8日(金) 武生商工会館4階パレットホールDC
三方上中郡	武生税務署	平成20年2月6日(水) 多田記念大野有終会館 106号室
越前市・鯖江市	大野税務署	平成20年2月7日(木) 小浜市働く婦人の家
今立郡・南条郡・丹生郡	小浜税務署	平成20年2月14日(木) あわら市金津社会福祉センター
大野市	三国税務署	
勝山市		
小浜市		
大飯郡		
あわら市		
坂井市		

《ろうきん》では、毎年税務署と共同で還付申告手続きの説明会と書類の受付を税理士会のご協力をいただき行なっています。今年も県内各地域において、労金住宅ローンや住宅公庫を利用いただいた方を対象として開催予定をしております。(対象の方へはご案内させていただきます)この説明会は、制度の説明を受けその場で申告の手続きができることで、好評をいただいています。詳しくはご利用いただいた営業店までお問い合わせ下さい。

《ろうきん》の教育ローンで、お子様の夢をたしかなものに。

無担保

キャンペーン期間
2007年 11/1 ▶ 2008年 4/30

特別金利
年 1.9% 変動

(保証料0.6%が別途必要です)
※優遇金利制度の適用はございません

ご融資額 最高1,000万円 | ご返済期間 最長15年
(※返済利率は変動) | ご返済方法 毎月返済又は毎月返済・ボーナス返済の併用

上記金利は2007年12月10日適用中

特別金利実施中!

お子様支援
キャッシュバックサービス

銀行・郵便局・コンビニ等でのATM・CD利用手数料をお返しいたします。

教育ローンの利用目的であるお子様の口座を開設していただきます(既設口座を含む)。その口座に指定口座の自動振替を利用された場合にのみキャッシュバック(手数料の還元)いたします。

※毎月の特典額は10万円を毎月25日にお返しいたします。
※ご利用回数に制限はございません。

分割融資もOK!

在学期間中、6ヵ月または1年分の分割融資が可能に、毎回同一金額の融資を定期的に受けることができます。但し、固定金利のみのお取扱いになります。

入学や授業料、住居費用、生活費など幅広くご利用可能です。

在学中の費用でもお申込みいただけます。

ご卒業までは、お利息のみのご返済でもOK!

詳しくは各営業店までお尋ねください。
《北陸ろうきん》のホームページで最新の情報をお届けしています。携帯用ホームページもご覧いただけます。
<http://hokuriku.rokin.or.jp> 北陸労働金庫

全 労 済 福 井 県 本 部

「45周年記念イベント」終了のご報告!!

西安ふれあい講座

全労済福井県本部では、45周年記念イベントとして、去る2007年11月9日(金)～11月12日(月)に「西安ふれあい講座」を開催しました。

県内より23名の方々に参加をいただき、歴史のある中国・西安にて地元の人々とのふれあいや、その地の歴史や文化を学び体験し、自分を再発見する貴重な研修旅行でした。

- 〈スケジュール〉
- 11月9日(金) 空路、西安へ(上海経由)
夕食：地元交流センターよりの歓迎の宴
 - 11月10日(土) ふれあい講座開講(大学内)
ふれあい体験(西安の風俗習慣など)
 - 11月11日(日) 兵馬俑博物館見学
西安城壁の参観(シルクロードの出発点)
夕食：ふれあい講座終了パーティー
 - 11月12日(月) 空路、中部国際空港へ(上海経由)
深夜：福井へ無事到着(お疲れ様でした)



防災士研修講座

全労済福井県本部では、45周年記念イベントとして、去る2007年11月30日(金)～12月2日(日)に「防災士研修講座」を開催しました。

県内外より110人が受講し、三日間の集中講義を通して災害に関する知識や緊急時の対応などを学びました。防災士は、NPO法人日本防災士機構(東京都)が、防災知識と実践力を身に付けた人に交付する独自資格で、2003年に設けられました。福井県での講座開催は3年ぶり2度目で、今回の開催は全労済福井県本部が創立45周年を記念した社会貢献事業の一環として開きました。研修全般を通して、一人一人が危機意識を持って受講していました。

受講者は三日間で全13科目を受講し、最終日の資格試験で合格し、各消防署での救急救命講習を受け資格取得を目指します。



ユニオンレベルNEWS

東京ディズニーリゾートへの旅

1月7日～3月6日までのスペシャルプラン

シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル
1泊朝食付 お一人様

宿泊プラン **¥9,900～¥18,300** **1日10室限定**

お部屋タイプ/3階スタンダードルーム(2名～4名1室利用)

- 特色!**
- ①朝食を昼食バイキングに変更できます。(グランカフェのみ 昼食11:30～14:30)
 - ②添寝のお子様にも朝食付(グランカフェにて)
 - ③グランカフェのディナーバイキングが4歳～12歳のお子様は無料。(大人の方1名に対し、お子様1名)
※大人の方は有料となります。
 - ④オアシスバス1泊2日券付(何泊されても1泊2日券1枚付)



連泊される方は
お一人様1泊につき
1,000円引

福井発着 お手軽バスツアー

1名様より出発します—東名高速道路経由
往復バス+東京ディズニーリゾートパークチケット付(1デーパス)

大人・・・**¥15,000**

中・高校生・・・**¥14,200**

子ども・・・**¥13,100**

出発日：2008年
1/3～5・11・12・18・25、2/1・8・9・15・22～29、3/1～31

大野観光バス車庫・勝山サンプラザ・高志観光バス車庫・福井エルバ・
20:50頃 21:00頃 21:45頃 21:55頃
福井駅東口・鯖江IC・武生IC・敦賀IC =====車中泊
22:10頃 22:45頃 22:55頃 23:25頃

朝一番からパークに入園(東京ディズニーリゾート・パークチケット付)
=====東京ディズニーリゾート =====車中泊
7:30頃着 パーク開園10分後出発

=====敦賀IC・武生IC・鯖江IC・福井駅東口・福井エルバ・
6:00頃 6:30頃 6:40頃 7:10頃 7:25頃
高志観光バス車庫・勝山サンプラザ・大野観光バス車庫
7:30頃 8:15頃



県民生協が受賞

二〇〇七年度「日本経営品質賞」

福井県民生協では、生協の事業と活動を進めるにあたり、より高い組合員の満足度向上や地域社会へのお役立ちを実現するために、二〇〇七年度から「経営品質活動」をスタートしました。その結果二〇〇三年度・二〇〇四年度には連続して福井県経営品質賞「優秀賞」、二〇〇五年度には「知事賞」を受賞し、そしてこのたび二〇〇七年度の「日本経営品質賞」を受賞することができました。

二〇〇七年十二月七日(金)東京にて授賞式が行われ、役員代表が出席してまいりました。生協組合員や県内外の関係団体の皆様、生産者・メーカーなどお取引様にお礼申し上げます。(今回の受賞内容・受賞理由・日本経営品質賞については経営品質協議会HP: <http://www.jqac.com/>をご覧ください。)



経営品質ロゴマーク



全員で記念撮影

「ライフサポートセンター福井」の状況について

◎平成19年8月6日(オープン)～12月21日の期間

〈相談総数、電話&来所、専門家への取次〉

相談合計	電話相談	来所相談	うち専門家取次
229件	139件	90件	(38件)

・電話・来所の比率=電話61%、来所39%
・うち専門家取次=適宜、弁護士・司法書士や労金、全労済などへ取次した数。

〈相談内容〉

労働相談	金銭・財産	生活関連	その他
50件	114件	48件	17件

・4ヶ月間の相談内容は、金銭・財産(多重債務関係)がトップ(50%)、次いで労働関係相談(22%)の順、両相談では全体相談の7割強(72%)占めている。

当センターは「暮らし全般に係わる相談所」として、昨年8月に新設いたしました。相談内容は、法律に係わる事柄から日常的な困りごとや悩みのことなど様々な相談となっております。具体的には、金銭的に困っている多重債務関係(個人間の貸借関係も含む)の相談が最も多く、次いで雇用形態の多様化などによる労働条件・待遇などの相談となっております。その他、社会保険関係及び税務・会計関連や生活関連の問題として、相続・跡継ぎ、対人関係、さらには身の上相談など幅広い内容となっております。新設後、これまでの相談件数及び相談内容は、次の通りです。

世界見聞ツアー 世界遺産アユタヤ遺跡の旅



アユタヤ遺跡

平成十九年一月二十九日(木)より吉田哲夫福協副会長を団長に二十名が中部国際空港から「バンコクと世界文化遺産アユタヤ遺跡の旅」に出発いたしました。初日は、バンコク市内観光(大理石寺院等)。翌日以降は、クルーゼングにてメナム川の中流の沿岸にある、タイの古都アユタヤ遺跡を見学しました。その遺跡は東南アジア最大のアユタヤ王朝の都として約四〇〇年にわたって栄華を極めた遺跡で、仏教を信奉し数多くの寺院や宮殿を建立したが、他国の軍勢によって滅亡しました。この侵攻により廃墟となった遺跡群は悠久のときの流れを刻み、あまりにも痛々しい光景として眼前に広がっていました。タイはようやく成熟期、安定期を迎え、アユタヤにも日本企業が多く進出しています。「微笑みの国」として、再度訪れた国のひとつであると感じました。



ワット・プラ・ケオ



参加者の皆さんたち